

SAMSUNG TECHWIN

超高解像度カメラ

ユーザーマニュアル

SCB-2000



目次

・ 特徴	3
・ 警告および注意	4
・ 注意事項	5
・ 構成部品と付属品	6
・ 概観	7
・ 取付け	8
■ レンズ	8
■ モニターとの接続	10
■ 同軸通信の使用	11
■ 電源への接続	12
・ カメラの操作	13
■ メニュー設定	13
■ メニューの設定	13
・ LENS	14
・ EXPOSURE	15
・ WHITE BAL (ホワイトバランス)	17
・ SSDR (Samsungスーパーダイナミックレンジ)	18
・ BACKLIGHT	18
・ SSNR3	20
・ DAY/NIGHT	21
・ SPECIAL	22
・ EXIT	26
・ トラブルシューティング	27
・ 仕様	28

特徴

高解像度

このカメラは、6 mm (1/3インチ) の 410,000 (NTSC) ピクセルおよび 470,000 (PAL) ピクセルの Sony CCD を採用することにより、カラーでは 600 TVラインの水平解像度を持つ鮮明な画質を提供します。

高感度

内蔵の高感度カラーCCDにより、0.05ルクス (カラー)、0.0001ルクス (感度アップ) またはそれより低い照度であっても鮮明な画像が得られます。

SSNR3 (Samsung スーパーノイズリダクション) 機能

SCB-20000は内蔵のDSPチップ (W-V) は低照度のGAINノイズを効果的に削除して、映像ゴースト減少も無く、低照度環境でも明瞭な映像を提供します。

昼/夜電子切換

自動的に昼/夜を識別して、カラー/白黒を切り替えます。昼間はカラーに切り替えてすぐれた写像性を取得し、夜間は白黒に切り替えて高精細画像を取得します。

モーション検知

カメラは追加の外部センサーなしでモーションを検知するため、動作をより効率よく監視できます。

SSDR

(Samsung Super Dynamic Range)

逆光環境など、明/暗部の差が大きい映像に対して明るいところはその状態を維持し、暗いところを部分的に輝度補正を行い、画面全体が見える様にする、新しい補正機能です。

DIS

(デジタル手ブレ補正)

DIS機能は、カメラのあらゆる動きを補正し、安定した画像を提供します。

ビデオ/DCドライブレンズのサポート

メニューからビデオドライブのレンズまたはDCドライブのレンズを選択できます。

通信

同軸通信方式およびRS-485通信方式がサポートされています。
- Protocol: Pelco Coaxitron

その他の機能

HLC (ハイライト補正)、感度アップ、反転、D-ZOOM、MD検知、鮮明度およびブライバシー機能が用意されています。

OSD

OSD表示は多国語の中から選択することができます。

- 日本語、韓国語、英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、台湾の



Samsung Techwin社は、全ての製品に関して環境条件を考慮して製造し、多くのステップを経て、環境に優しい製品を供給しています。Ecoマークは環境に優しい製品を製造するSamsung Techwin社の意思を示すもので、EU RoHS指令に適合する製品であることを示します。

警告および注意

この情報はお客様の安全を保証するとともに、経済的損失またはその他の損失を回避するために記載されています。よく読み、これに従って製品を使用してください。

- * 製品に関するお問合せは、お買上げの小売店までお願いいたします。アフターサービスは提供しますが、はしごなどの機材はお客様のご負担で使用してください。
- * 雷雨のときは電源プラグを抜いてください。
- * 本製品は監視システムの支援装置です。このため、盗難、火災、自然災害などの事故による物的損害または人身傷害については補償できません。

警告/注意/特別なマークのメッセージ

	この情報を無視した場合、物的損害または死亡を含む重傷を負う恐れがあります。		この情報を無視した場合、物的損害または軽傷を負う恐れがあります。
	"禁止"を示しています。		"分解禁止"を示しています。

注意事項

極端な温度条件の場所に設置しないでください。



-10℃から+50℃までの温度条件下でのみ使用してください。高温条件で使用する場合は、通気をよくしてください。

湿度の高い場所に設置しないでください。



画質が低下する可能性があります。

光源状態が不安定な場所に設置しないでください。



光源の激しい変化やちらつきは、正常なカメラ動作を妨げる可能性があります。

カメラのレンズには触らないでください。



レンズはカメラの最も重要な部品です。指紋で汚さないように注意してください。

カメラを落としたり、物理的衝撃を与えないでください。



製品が故障する可能性があります。

カメラの正面を強い直射光に晒さないでください。



CCDが損傷する可能性があります。

注意事項

カメラを雨などの液体に晒さないでください。



製品が故障する可能性があります。液体はすべて拭き取ってください。液体に、電子部品を腐食する無機物が含まれる場合があります。

カメラを放射能に晒さないでください。



CCDは放射能に晒されると故障します。



Notes

- ・スポットライトまたは強い光を発する物体に向けると、白飛びまたは滲みとなる可能性があります。
- ・電源をカメラに供給する前に電源が標準仕様に準拠していることを確認します。

構成部品と付属品

①



②



③



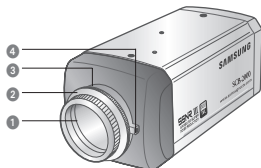
④



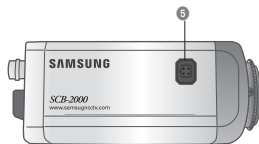
- ① 超高解像度カメラSCB-2000
- ② 自動絞りレンズ用コネクタプラグ
- ③ Cマウント用アダプタ
- ④ ユーザーマニュアル

概観

前面



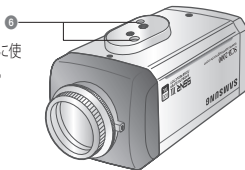
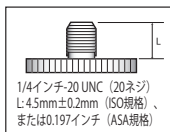
側面



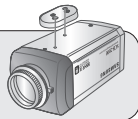
- ① CCD保護キャップ: 使用時以外はCCDセンサーにカバーを付けておいてください。
- ② Cマウント用レンズアダプタ: Cマウント用レンズを使用するときはこのアダプタを取り付けてください。
- ③ CSマウント用レンズアダプタ: Cマウント用レンズアダプタを取り外し、このアダプタを取り付けてください。
- ④ 後側フォーカス固定ネジ: 後側焦点距離を調整する前に、ドライバーで固定ネジを緩めてください。
- ⑤ 自動絞りレンズ用コネクタ

底面図

- ⑥ 三脚取付けブラケットのネジ穴
カメラをブラケットまたは三脚に取り付けるために使
用します。この穴のネジサイズは次のとおりです。

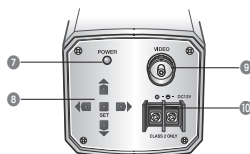


三脚取付けブラケットを取り外し、カメラの上面または底面に取り付
けます。カメラをブラケットまたは三脚に取り付ける際は、必ず三
脚取付けブラケットを使用してください。そうしないと、カメラが
不安定になるか、カメラの内部回路が損傷する可能性があります。



概観

背面



- ⑦ 電源ランプ: 適切な電源がカメラに接続されている場合に点灯します。
- ⑧ 機能設定ボタン
 - ・SETボタ: 画面にメニューを表示し、サブメニューにアクセスするために使用します。
 - ・上および下ボタン: メニュー画面でカーソルを上下に動かすために使用します。
 - ・左および右ボタン: メニュー画面でカーソルを左右に動かすために使用します。
- ⑨ ビデオ出力端子: ビデオ信号を送信し、モニターのビデオ入力端子に接続します。
- ⑩ 電源入力端子: 各モデルに適した電源を接続します。

取付け

レンズ

レンズはこのカメラには同梱されていません。環境に適したレンズを購入してください。このカメラには、自動絞りレンズならびにCマウントおよびCSマウントレンズのいずれも取り付けすることができます。



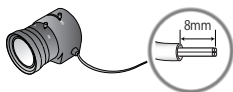
注意

- ・このカメラの機能を効果的に使用するには、DCタイプの自動絞りレンズを使用することをお勧めします。
- ・レンズの表面を清潔に保ってください。ほこりや指紋で汚れると、画質に影響します。

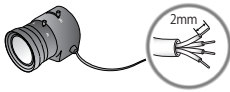
取付け

自動絞りレンズの使用時

1. 自動絞りレンズケーブルの絶縁被覆を末端から8mmむき取ります。

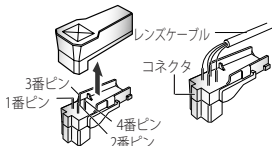


2. 自動絞りレンズケーブルのコアの絶縁被覆を2mmだけ露出するようにむき取ります。



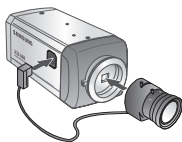
3. 自動絞りレンズ用コネクタプラグのカバーを外し、レンズケーブルをプラグのコネクタピンにはんだ付けします。

レンズ		
ピン番号	DC	ビデオ
1番ピン	制動-	赤 (電源)
2番ピン	制動+	NC
3番ピン	ドライブ+	白 (ビデオ信号)
4番ピン	ドライブ-	黒 (GND)



4. 自動絞りレンズ用コネクタプラグのカバーを元に戻し、CCD保護キャップを取り外し、自動絞りレンズを時計回りに回してカメラに固定します。

5. 自動レンズ用ケーブルに接続されているコネクタプラグを、カメラの側面にある自動絞りレンズ用コネクタに差し込みます。



Cマウントレンズの使用時

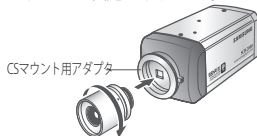
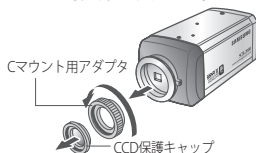
CCD保護キャップを取り外し、Cマウントレンズを時計回りに回してカメラに固定してください。



取付け

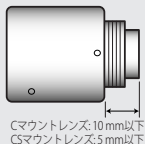
CSマウントレンズの使用時

1. CCD保護キャップとCマウント用アダプタを取り外してください。
2. CSマウントレンズを時計回りに回してカメラに固定してください。



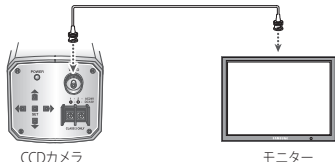
注意

- ・ 次の図に示す、指定されたレンズ用コネクタ部品を使用してください。サイズが正しくない部品を使用すると、カメラ内部を損傷したり、固定が不十分になる可能性があります。
- ・ レンズが重すぎる場合、カメラのバランスが悪くなり、誤作動の原因となります。450g未満のレンズを使用してください。
- ・ 自動レンズの自動光量調整 (ALC) を調整する場合、使用可能であればAvモードを選択してください。PKモードを使用すると、ハンチングが発生する可能性があります。



モニターとの接続

カメラの背面にあるビデオ出力端子をモニターに接続してください。

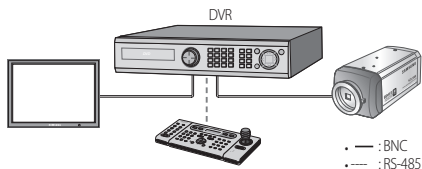


- ・モニターと付属品のタイプによって、接続方法は異なります。各機器のユーザーマニュアルを参照してください。
- ・接続時は、電源スイッチを切っておいてください。

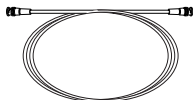
同軸通信の使用

- ・同軸通信システム
- ・OSDによる制御方法

カメラ	DVR	コントローラ
SET	MENU/ENTER	OSD KEY
UP	上キー	ジョイスティック:上
DOWN	下キー	ジョイスティック:下
LEFT	左キー	ジョイスティック:左
RIGHT	右キー	ジョイスティック:右



- ・ビデオケーブル
カメラのビデオ出力ポートは、以下に示すようなBNC同軸ケーブルを使用してモニターに接続されます。:カメラとモニターとの間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。



距離	推奨ケーブル仕様
300m	3C2V(RG-59/U)
450m	5C2V(RG-6/U)
600m	7C2V(RG-11/U)



注意

- ・同軸ケーブルでの通信で問題を引き起こす銅メッキの鉄でなく、純銅の同軸ケーブルを使用することをお勧めします。

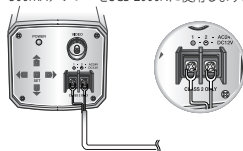
取付け

電源への接続

モデルごとに、電源入力仕様は異なります。電源に接続する前に、モデルのタイプと標準的な電源の要件を確認してください。

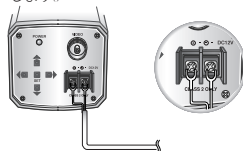
AC/DC電源タイプ

- AC24V、300mAアダプタ、またはDC12V、500mAアダプタをSCB-2000NIに使用します。



DC電源タイプ

- DC12V、500mAをSCB-2000NDに使用します。



銅線の抵抗値[20°C (68°F)]と電圧降下

銅線サイズ (AWG)	#24 (0.22 mm ²)	#22 (0.33 mm ²)	#20 (0.52 mm ²)	#18 (0.83 mm ²)
抵抗 (Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下 (V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006

- 上記の表に示すように、ワイヤーが長くなるほど電圧は低下します。このため、カメラへの接続に長すぎるアダプタ出力ラインを使用すると、カメラのパフォーマンスに影響する場合があります。

* カメラ動作のための標準電圧: DC 12V±10%、AC 24V±10%

* ワイヤーのタイプとメーカーによって、電圧降下に差異が生じることがあります。



注意

- 入力電源は1台のカメラにのみ使用し、他のデバイスを接続しないでください。

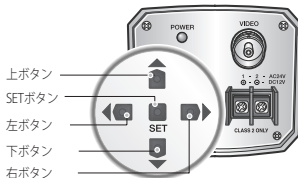
カメラの操作

メニュー設定

メインメニュー			
LENS	●DC	●VIDEO	●MANUAL
EXPOSURE	●BRIGHTNESS	●SHUTTER	●AGC
	●SENS-UP	●RETURN	
WHITE BAL	●ATW	●OUTDOOR	●INDOOR
	●MANUAL	●AWC→SET	
SSDR	●OFF	●ON	
BACKLIGHT	●OFF	●BLC	●HLC
SSNR3	●OFF	●ON	
DAY/NIGHT	●COLOR	●B/W	●AUTO
SPECIAL	●IMAGE ADJ	●MONITOR	●CAM
	●TITLE	●SYNC	●MOTION
	●DET	●PRIVACY	●DIS
	●LANGUAGE	●RETURN	
EXIT	●SAVE	●NOT SAVE	●RESET

メニューの設定

カメラの背面にある5つのボタンを使用して機能を設定できます。

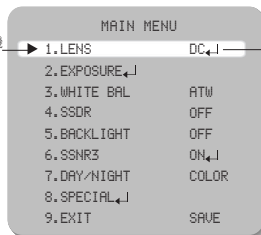


1. SETボタンを押します。

- MAIN SETUPメニューがモニター画面に表示されます。

カメラの操作

上下ボタンを使用して機能を選択します。



左右ボタンを使用してステータスを変更します。

2. 上下ボタンを使用して目的の機能を選択します。
 - ・目的の項目の上にカーソルを置きます。
3. 左右ボタンを使用して、選択した項目を設定します。
4. 設定を終了するには、「EXIT」を選択してSETボタンを押します。



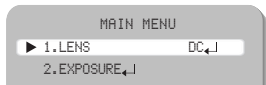
注意

- ・ アイコンがある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには、アイコンがある項目を選択し、SETボタンを押します。
- ・ --- アイコンが表示された項目は、機能設定により使用不能です。

LENS

この機能を使用して、画面の明るさを調整できます。

1. SETUPメニューの画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して「LENS」を選択し、矢印が「LENS」を指すようにします。
2. 左右ボタンを使用して、取り付けるレンズのタイプを選択します。



- ➡ **DC/VIDEO:** 自動絞りレンズが選択されます。

DCレンズモードを選択した場合、ESCシャッターモードの最小および最大のシャッター値を調整できます。

- ➡ **MANUAL:** 手動レンズが選択されます。

3. 各レンズモードにはさらにサブメニュー項目があり、そのリストは次のとおりです。
 - Brightness (DC、MANUAL): 映像の明るさを調整します。

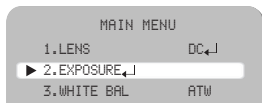
- Level (VIDEO) : ビデオ絞り信号のレベルを調整します。このレベルが高いほど映像が明るく表示されます。
- FOCUS ADJ: (DC、VIDEO) : DCおよびVIDEOレンズのフォーカスを正しく調整するには、各レンズメニューでFocus Settingsモードを有効にする必要があります。Focus Settingsモードを有効にし、レンズのフォーカスを調整します。その後は、Focus Settingsモードを無効にします。(VIDEOレンズでは、Focus Settingsモードのサブメニューに移動し、シャッター速度を変更してレンズの輝度を調整するという追加のステップが必要です。)
- IRIS SPEED (DC) : DCレンズの絞り調整速度を調整します。調整速度が極端に遅いか速い場合に、このメニューを使用して調整します。



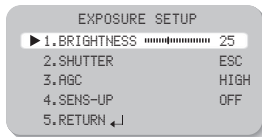
注意

- VIDEOレンズを使用する場合、次に説明するレンズVRを最初に調整し、「FOCUS ADJ」メニューを使用してフォーカスを設定します。
- DCレンズを使用しているときにカラーローリングが発生する場合は、SHUTTERをA.FLKに設定します。
- BRIGHTNESS LEVELの設定によっては、正しく動作しないレンズもあります。
- VIDEOタイプの自動絞りレンズの使用時
 - ① レンズのALC調整端子を適宜調整します。通常、AV (平均) に設定します。
 - ② 取り付けたレンズには、正しく動作しないものもあります。レンズの水平VRを最適な値に設定します。
 - ③ AGCをOFFに設定し、レンズのVRを適切に明るさに調整します。
 - ④ レンズのVRを調整し、BRIGHTNESSを調整したら、画面の明るさが適切に変更されたか確認します。適切に変更されていない場合は、レンズのVRを再調整します。

EXPOSURE



1. SETUPメニューの画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して「EXPOSURE」を選択し、矢印が「EXPOSURE」を指すようにします。
2. 上下ボタンを使用して目的のモードを選択します。



カメラの操作

- SHUTTER: 自動シャッターが手動シャッターのどちらかを選択できます。
 - -- : シャッター速度は1/60秒(1/50秒)に固定されます。
 - AFLK : 画像がちらつく場合に、これを選択します。ちらつきは、設置された光源の周波数との不調和によって発生します。
 - ESC : シャッター速度を自動的に調整する場合に、これを選択します。ESCを選択すると、物体の周囲の照明に応じてシャッター速度が自動的に調整されます。
 - MANUAL: シャッター速度を手動で調整できます。(1/60~1/120,000)



注意

- ・DCレンズを使用しているときにカラーローリングが発生する場合は、SHUTTERのモードをAFLKに設定します。
- ・Internal Synchronization Typeを選択した後でSHUTTERをESCに設定すると、カメラが明るい蛍光灯を向いているときに、画像が不安定になる場合があります。このため、取付け位置は慎重に選択してください。
- ・SHUTTERをMANUALまたはAFLKモードに設定した場合、SENS-UPは無効になります。

- AGC (自動ゲイン調整): ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、その一方でノイズが増大します。
 - OFF : AGC機能を無効にします。
 - LOW : 5.3dB~32dBの自動利得調整を許可します。
 - HIGH: 5.3dB~37dBの自動利得調整を許可します。
- SENS-UP: このモードを有効にすると、夜間や暗いとき、カメラは光レベルを自動的に検知して、鮮明な写真を撮影できるようになります。
 - OFF : SENS-UP機能を無効にします。
 - AUTO : SENS-UP機能を有効にします。
- RETURN: EXPOSUREメニューで変更を保存して、SETUPメニューに戻る場合に選択します。



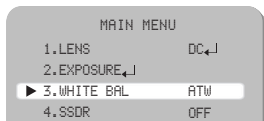
注意

- ・AUTOモードでSETボタンを押すと、シャッター速度を速くしたり遅くしたりすることで明るさを調整できます。(x2~x512)
- ・ズームレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、残像が生じる可能性が高くなります。
- ・ズームレベルを上げると、SENS-UP操作中にノイズ、斑点、および白っぽくなる症状が現れることがありますが、これは正常な状態です。

WHITE BAL (ホワイトバランス)

画面の色を調整する場合は、ホワイトバランス機能を使用します。

1. SETUPメニュー画面が表示されたら、上下ボタンを使用して'WHITE BAL'を選択し、矢印が'WHITE BAL'を指すようにします。
2. 上下ボタンを使用して目的のモードを選択します。



※ 目的に合わせて、次の5つのモードのいずれかを選択します。

- **ATW** : 色温度が1,700K~11,000Kの場合に選択します。
- **OUTDOOR** : 色温度が1,700K~11,000Kの場合に選択します (ナトリウム光を含む)。
- **INDOOR** : 色温度が4,500K~8,500Kの場合に選択します。
- **MANUAL** : ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。まず、ATWモードまたはAWCモードを使用して、ホワイトバランスを設定します。その後MANUALモードに切り替えて、ホワイトバランスを微調整して、SETボタンを押します。
- **AWC→SET** : 現在の環境に最適な明るさのレベルを見つけるには、カメラを白い紙の方に向けて機能設定スイッチを押します。環境が変わった場合は、再調整を行ってください。



注意

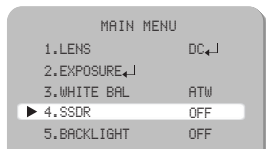
• 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。その場合は、AWCモードを選択してください。

- ① 物体を囲む環境の色温度が制御範囲から逸脱している場合 (晴天または夕方など)
- ② 物体の周囲の照明が薄暗い場合
- ③ カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されている場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

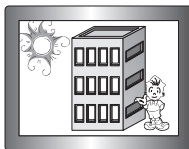
カメラの操作

SSDR (Samsungスーパーダイナミックレンジ)

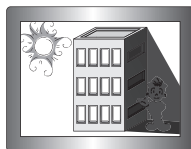
SSDRによって画像の暗いエリアが明るくなる一方で、明るいエリアの光レベルは同一に保たれるため、画像の全体的な輝度が均一になり、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストが強くなります。



1. SETUPメニューの画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'SSDR'を選択し、矢印が'SSDR'を指すようにします。
2. 左右ボタンを使用して、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストに応じてサブメニューでSSDRレベルを変更します。



SSDRオン

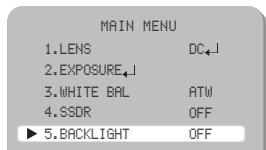


SSDRオフ

BACKLIGHT

SCB-2000Iは従来のカメラとは異なり、専用のW-V DSPチップを搭載することで、物体が逆光に立っていても、物体と背景の両方をくっきりと撮影することができます。

1. SETUPメニューの画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'BACKLIGHT'を選択し、矢印が'BACKLIGHT'を指すようにします。



2. カメラの目的に応じて、左右ボタンを使用して目的のモードを選択します。

☉BLC: 画像内で目的のエリアを選択して、そのエリアをよりくっきりと表示できるようにします。

☉HLC (ハイライト補正):

場面に自動車のヘッドライトなどの極端に明るい光の部分が含まれる場合、その光により画面上の細部がほとんどマスクされる可能性があります。

- LEVEL: HLC機能のレベルを調整します。

- LIMIT: 操作条件を変更できます。

- MASK COLOR/TONE: マスクエリアの色/明るさを変更します。

(黒、赤、青、シアン、マゼンタ)

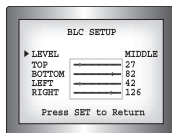
- TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT: 強調するエリアを調整します。

☉OFF: 使用されません。

3. 左右ボタンを使用して目的のモードを選択し、SETボタンを押します。

☉BLC: 選択して強調するエリアを調整してから、レベルを調整します。

☉HLC: レベル、制限、マスクの色/色調およびエリアを変更できます。



カメラの操作



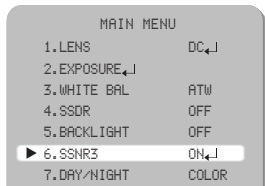
注意

- 画面内の光部分の量に応じてHLCの効果に違いが生じる場合があるので、設置角度を最適に保ってHLCの性能を十分に引き出してください。
- NIGHT ONLYモードでは、暗い場合、明るい光が特定のサイズを超えないとHLCは起動されません。
- NIGHT ONLYモードでは、昼光時または夜間に明るい光がないと、HLCは起動しません。

SSNR3

この機能を使用すると、光の弱い環境でのバックグラウンドノイズが軽減されます。

1. SETUPメニューの画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'SSNR'を選択し、矢印が'SSNR'を指すようにします。



2. 左右ボタンを使用して目的のモードを選択します。
 - OFF : SSNRを無効にします。ノイズは減りません。
 - ON : SSNRを有効にしてノイズを減らします。
3. SSNRモードを'ON'に設定して、SETボタンを押します。その後、ノイズリダクションレベルを調整できます。



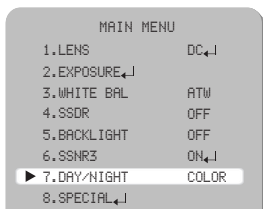
注意

- 'EXPOSURE'メニューのAGCモードを'OFF'にすると、SSNRを'ON'または'OFF'に設定することはできません。
- ノイズリダクションレベルをSSNRモードで調整する場合、レベルを高く設定するほど、ノイズレベルが下がり、画像の明るさも弱くなります。

DAY/NIGHT

画像をカラーまたは白黒で表示できます。

1. SETUPメニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'DAY/NIGHT'を選択し、矢印が'DAY/NIGHT'を指すようにします。



2. 目的の画像表示に応じて、左右ボタンを使用して目的のモードを選択します。

➡ COLOR : 画像は常にカラーで表示されます。

➡ B/W : 画像は常に白黒で表示されます。

B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

➡ AUTO : このモードは通常的环境下ではCOLORに切り替えられますが、周囲の照度が低い場合は、B/Wモードに切り替えます。AUTOモードに関する切替時間を設定するには、SETボタンを押します。B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

- DWELL TIME : DAY/NIGHTモードの変更では、持続時間を選択できます。

→ 5秒、7秒、10秒、15秒、20秒、30秒、40秒、60秒



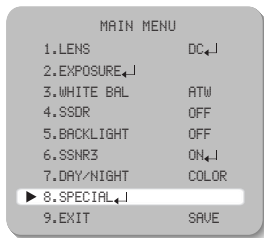
注意

- ビデオの自動絞りレンズを使用している場合に、レンズレベルを低に設定した場合は、COLORとB/Wの間での自動的な切替はできません。
- EXPOSUREメニューのAGCが'OFF'の場合、'-'モードはCOLORモード選択時と同様に機能し、'AUTO'モードは選択できません。

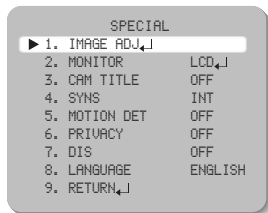
カメラの操作

SPECIAL

1. SETUPメニューの画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'SPECIAL'を選択し、矢印が'SPECIAL'を指すようにします。



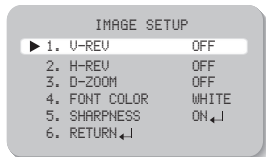
2. 上下ボタンを使用して目的のモードを選択します。



○ IMAGE ADJ:

- 1) SETUPメニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'IMAGE ADJ'を選択し、矢印が'IMAGE ADJ'を指すようにします。

2) 上下ボタンを使用して目的のモードを選択します。



- V-REV :画面上の画像を垂直に反転することができます。
- H-REV :画面上の画像を水平に反転することができます。
- D-ZOOM :x1~x16のデジタルズームを使用できます。
- FONT COLOR: OSDのフォントカラーを変更できます。
(白、黄色、緑、赤、青)
- SHARPNESS :この値を大きくすると、画像の輪郭が強調され、明確になります。画像の鮮明度に応じて、この値を適切に調整します。
- RETURN :この項目を選択すると、IMAGE ADJメニューに関する設定を保存し、SETUPメニューに戻ります。

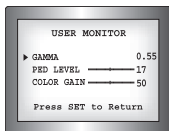


注意

- V-REVまたはH-REVモードが有効になっているときは、画面上のテキストは反転されません。
- SHARPNESSのレベルを過度に高くした場合は、画像がひずんだり、ノイズが表示されることがあります。

MONITOR: モニターに適したビデオの設定値に変更してください。

- LCD :LCDモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。
- CRT :CRTモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。
- USER: 標準ではないモニターを使用するときは、このメニュー項目を使用してください。サブメニューでガンマ値、PEDレベル、およびカラーゲインを変更することができます。



カメラの操作

☉CAM TITLE: タイトルを入力すると、モニターにタイトルが表示されます。

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用し、矢印が「CAM TITLE」を指すようにします。
- 2) 左右ボタンを使用して「ON」に設定します。
- 3) SETボタンを押します。
- 4) 4つの方向ボタンを使用して目的の文字に移動し、SETボタンを押してその文字を選択し、これを繰り返して複数の文字を入力します。最大15文字を入力することができます。
- 5) タイトルを入力し、カーソルを「POS」に移動して、SETボタンを押します。入力したタイトルが画面に表示されます。4つの方向ボタンを使用してタイトルを画面に表示する位置を選択し、SETボタンを押します。位置を決定した後、「END」を選択し、SETボタンを押してSPECIALメニューに戻ります。

```
CAMERA TITLE SETUP
A B C D E F G H I J K L M
N O P Q R S T U V W X Y Z
a b c d e f g h i j k l m
n o p q r s t u v w x y z
- . 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
← CLR POS END
```



注意

- ・CAM TITLEが「OFF」になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面にタイトルは表示されません。
- ・このモードでは英語のみを使用できます。
- ・カーソルをCLRに移動し、SETボタンを押すと、すべての文字が削除されます。文字を編集するには、カーソルを左下向きの矢印に変更し、SETボタンを押します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソルを移動して、SETボタンを押します。

☉SYNC: 電源が60Hzである地域では、同期信号ジェネレータを使用せずに、電源同期機能(ラインロック)を使用して複数のカメラの出力位相を同期することができます。

- INT: 内部同期タイプ
- L/L: 電源同期タイプ、ラインロック
- ・機能設定スイッチを押します。
- ・「PHASE」を選択するときには、0~359の範囲で目的の位相を選択できます。



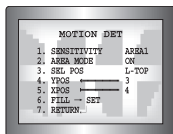


注意

- ・AC電源が60Hzの周波数である場合は、L/Lタイプの同期を使用できます。
- ・電源がDC 12Vである場合は、SYNCメニューは'INT'モードに固定されます。

○ MOTION DET:

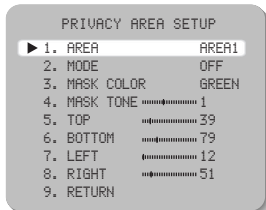
この製品には、画面上の8つの異なるエリアにある物体の動きを検知する機能があり、動きが検知されると'MOTION DETECTED'という語が画面に表示されます。物体の動作をより効率的に監視できます。



- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用し、矢印が'MOTION DET'を指すようにします。
- 2) 4つの方向ボタンを使用してモードを設定します。

- SENSITIVITY : MDエリアを8個まで選択できます。SENSITIVITYの数を大きくすると、モーション検知感度が高くなり、わずかな動きでも認識されます。
- AREA MODE : SENSITIVITYで選択されたMDエリアを使用するかどうかを決定します。
- SEL POS : 各MDエリアの4つの頂点のうちいずれを使用するかを決定します。
- YPOS : SEL POSの縦軸の座標を決定します。
- XPOS : SEL POSの横軸の座標を決定します。
- FILL→SET : 選択したMDエリアを塗りつぶします。塗りつぶしの色は順に茶、オレンジ、青、シアン、緑、黄、マゼンタおよび赤が選択されます。
- RETURN : この項目を選択すると、MOTION DETメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

- PRIVACY: 画面上で非表示にするエリアをマスクします。



カメラの操作

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用し、矢印がPRIVACYを指すようにします。
- 2) 4つの方向ボタンを使用してモードを設定します。
 - AREA SEL : PRIVACYエリアは12個まで選択できます。
 - MODE : AREA SELで選択されたエリアを使用するかどうかを決定します。
 - MASK COLOR : エリアカラーを決定します。緑、赤、青、黒、白、灰色を選択できます。
 - MASK TONE: MASK COLORの輝度を調整します。
 - TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT: 選択したエリアのサイズと位置を調整します。
 - RETURN : この項目を選択すると、PRIVACYメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

DIS (デジタル手ブレ補正) :

この機能は、風のような外的要因に起因する画像のあらゆる移動を緩和します。



注意

- DIS機能がデジタルズームを使用すると、カメラの解像度は低下します。
- 背景の照度が低すぎる場合は、DISは機能しません。
- 物体のパターンが空や白い壁のように単調な場合はDISは機能しません。

- DIS LANGUAGE : 必要に応じて、メニューの言語を選択できます。
- DIS RETURN : この項目を選択すると、SPECIALメニューに関する設定を保存し、MAIN SETUPメニューに戻ります。

EXIT

カメラの目的に応じて、左右ボタンを使用してEXITモードを選択します。

- SAVE : 現在の設定を保存し、MAIN SETUPメニューを終了します。
- NOT SAVE : 現在の設定を保存せずに、MAIN SETUPメニューを終了します。
- RESET : カメラの設定を工場出荷時の値にリセットします。LANGUAGEおよびMONITORの設定は初期化されません。

トラブルシューティング

カメラの動作に問題がある場合は、次の表を参照してください。
ガイドラインに従っても問題が解決しない場合は、認定技術者にお問い合わせください。

- 画面に何も映らない。
 - ▶ 電源ケーブルと、カメラとモニターの間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。
 - ▶ レンズのタイプを確認してください。
 - ▶ レンズのタイプがVIDEOレンズとDCレンズのどちらであるかを確認してください。
- 画面に表示される画像が薄暗い。
 - ▶ レンズがほこりで汚れていませんか。柔らかく清潔な布でレンズを掃除してください。
 - ▶ モニターを正しい状態に設定してください。
 - ▶ カメラが非常に強い光に晒されている場合は、カメラの位置を変更してください。
- 画面に表示される画像が暗い。
 - ▶ モニターのコントラスト機能を調整します。
 - ▶ 中間デバイスを使用している場合は、75Ω/Hi-z (ハイインピーダンス) を正しく設定します。
- カメラが正常に動作せず、カメラの表面が熱くなっている。
 - ▶ カメラを正しい電源に接続していることを確認してください。
- 感度アップメニューが機能しない。
 - ▶ EXPOSURE SETUPメニューのAGCがOFFになっていることを確認してください。
 - ▶ EXPOSURE SETUPのSHUTTERがAFLKまたはMANUALになっていることを確認してください。
- モーション検知機能が動作しない。
 - ▶ SPECIAL SETUPメニューのMOTION DETがOFFになっているかどうかを確認してください。
- 色が正しくない。
 - ▶ WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。
- 画面が継続的にちらつく。
 - ▶ カメラの方向が太陽に向いているかどうかを確認してください。
- 同軸通信が使用不可能な場合:
 - ▶ カメラとモニターが推奨距離の範囲内に設置されていることを確認してください。
 - ▶ 推奨接地距離を上回っている場合は、COAXITRONと同等のビデオアンプを使用してください。

仕様



	SCB-2000ND	SCB-2000N
電力関連		
入力電圧	DC 12V	AC 24V/DC 12V
消費電力	最大2.5W	最大3.5W
ビデオ		
撮像素子	1/3インチ、6mm Super HAD CCD	
合計画素数	811 (H) x 508 (V)	
有効画素数	768 (H) x 494 (V)	
走査システム	2:1インタフェース	
同期	内部のみ	内部/ラインロック
発信周期	H: 15.734kHz V: 59.54Hz	
水平解像度	600TVL	
最低照度	0.05ルクス (50IRE、感度アップなし) /0.0001ルクス (感度アップx512) @F1.2	
S/N (Y信号)	52dB (重み付き、AGCオフ)	
ビデオ出力	CVBS: 1.0Vp-p/75Ω、コンポジット	
操作関連		
絞り調整	DC/VIDEO	
電子シャッター速度	1/60秒~1/120K秒	
画面表示	NTSC: 7つの言語、PAL: 15の言語	
SSDR	オン/オフ (レベル調整)	
逆光補正	BLC/HLC/オフ	
昼/夜	カラー/白黒/自動 (電子)	
ゲイン調整	低/高/オフ	
ホワイトバランス	ATW/屋外/屋内/手動/AWC (1,700°K~11,000°K)	
感度アップ (フレイムインデグレーション)	自動/オフ (選択可能、x2~x512)	
モーション検知	オン/オフ (8のプログラム可能ゾーン)	
プライバシーマスク	オン/オフ (12のプログラム可能ゾーン)	
3Dノイズフィルタ (SSNRIII)	オン/オフ (レベル調整)	
デジタルズーム	オン/オフ (x1~x16)	
デジタル手ブレ補正 (DIS) オン/オフ	オフ/オン	
カメラタイトル	オフ/オン (15文字表示)	
鮮明度	オン/オフ (レベル調整)	
反転/ミラー	オン/オフ	
通信	同軸 (プロトコル: Pelco Coaxitron)	
環境関係		
動作温度/湿度	-10℃~+50℃/90%RH未満	
メカニカル		
レンズマウント	C/CSマウント	
後側フォーカス距離調整	手動	
寸法	58 (W) x 52 (H) x 121 (D) mm	
重量	290g	310g

※ 製品の改良のため、この製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

メモ

メモ

メモ

SAMSUNG TECHWIN



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

Samsungtechwin R&D Center, 701, Sampyeong-dong, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Korea, 463-400
TEL : +82-70-7147-8740~60, FAX : +82-31-8018-3745

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

1480 Charles Willard St, Carson, CA 90746, UNITED STATES
Tol Free : +1-877-213-1222, FAX : +1-310-632-2195
www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.

Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business Park
Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS
TEL : +44-1932-45-5300, FAX : +44-1932-45-5325

www.samsungtechwin.com
www.samsungsecurity.com

P/No. : Z6806167301A